

専攻科入学者選抜受験生の皆様へ

令和6年度の入学者選抜については、検査場における感染拡大防止のため、次のことを受験生へお願いします。

①感染防止のための注意事項

日頃から感染防止について心がけるとともに、朝などに体温測定を行い、体調の変化の有無の確認をお願いします。

②医療機関での受診

試験日の1週間程度前から発熱・咳等の症状がある受験者はあらかじめ医療機関で受診をお願いします。

③受験できない者

新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者は受験できません。

発熱・咳等の症状がない無症状の濃厚接触者については、以下のi～ivの要件を全て満たしている場合は受験が認められます。要件を一つでも満たさない場合は受験ができないので、追試験の受験を申請願います。

- i) 初期スクリーニング（自治体又は自治体から指示された医療機関が実施するPCR等の検査（行政検査）の結果、陰性であること
- ii) 受験当日も無症状であること
- iii) 公共の交通機関（電車、バス、タクシー、航空機（国内線）、旅客船等）を利用せず、かつ、人が密集する場所を避けて検査場に行くこと
- iv) 終日、別室で受験すること

④受験の取り止め

試験の前から継続して発熱・咳等の症状のある受験生は、医療機関と相談の上、追試験の受験を検討願います。

⑤試験当日における対応

試験当日に息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合、基礎疾患等により重症化しやすい受験者が発熱・咳などの比較的軽い風邪症状が続く場合は、試験当日における対応等について、かかりつけ医や「受診・相談センター」（地域により名称が異なることがある。）に相談するとともに、追試験等の受験を検討してください。また、上記に該当しないものの、発熱・咳等の症状のある受験者は、その旨を試験監督者等に申し出ること。その際、新型コロナウイルスの感染が疑われると判断できる場合は、速やかに帰宅させ、追試験の受験手続きをしてもらう可能性があります。症状の有無にかかわらず、各自マスク（何らかの事情によりマスクの着用が困難な場合は、あらかじめ久留米工業高等専門学校学生課教務係に相談すること）を持参し、検査場では、常に着用すること。休憩時間時、入退場時等における他者との接触、会話を極力控えてください。

⑥試験当日の服装、昼食

試験当日、検査室の換気のため窓の開放等を行う時間帯があるため、上着など暖かい服装を持参願います。また、検査会場で食堂の営業等を行わないため、昼食を持参し自席で食事をお願いします。

⑦予防接種

他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において予防接種を受けておくことを検討願います。

⑧「新しい生活様式」等の実践

日頃から、「三つの密」の回避や、「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いなどの手指衛生」、「換気」をはじめとした基本的な感染症対策の徹底を行うと

ともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がけてください。

⑨濃厚接触者について

無症状の濃厚接触者については、同居の家族等の発症日等を0日として、2日目及び3日目の抗原定性検査キットを用いた検査で陰性を確認した場合は、他の受験生と同様に受験できます。